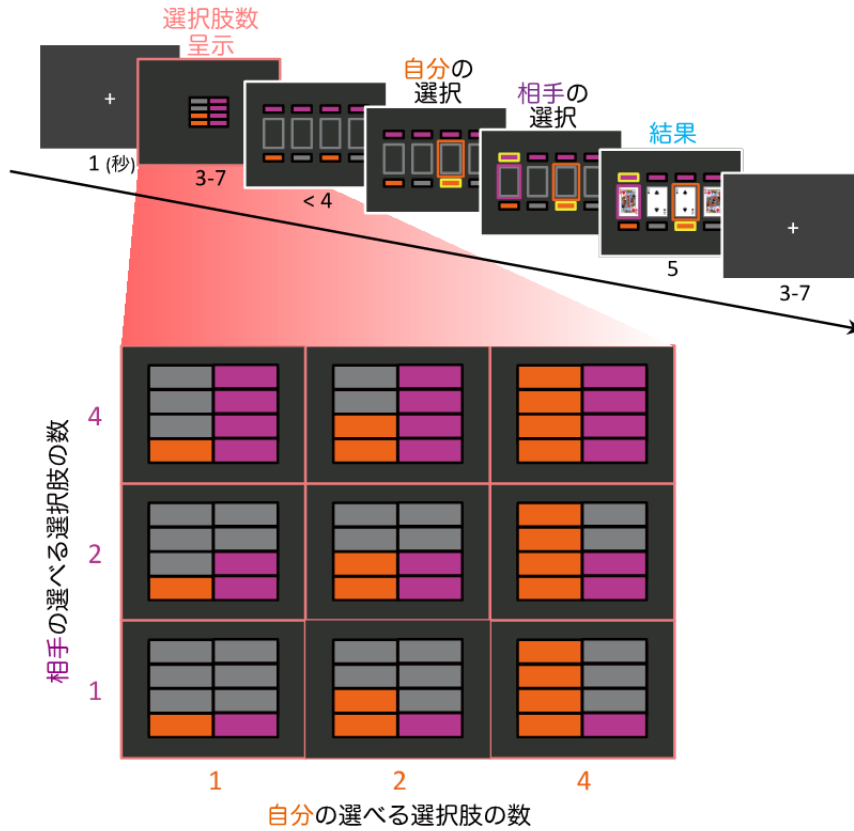


<図1> 実験に用いたトランプゲーム課題の模式図



ゲームの開始時、自分（実験参加者）と相手の選べる選択枝の数が呈示された。課題の流れを示した図の例では、自分の選べる選択枝の数が2つであるのに対して、他者の選べる選択枝の数が4つであることを意味している。実験で用いた、自分と相手の選べる選択枝の数の組み合わせ9通りを拡大して示してある。各プレイヤーが選択枝の中からひとつずつ選んだ後にトランプのカードが表示され、選んだ場所に「アタリ」のカード（キング）が現れた場合に報酬を得ることができた。図には、自分は「ハズレ」、相手は「アタリ」であった例を示している。